

V 人間性豊かでたくましく生きる，輝くひとづくり

1 学校教育の充実

基本的方向

子どもは，将来を担う貴重な共有財産です。

学童期は，心身の発達や生涯への人間形成の基礎が培われる重要な時期であることから，家庭による基本的生活習慣の定着や学校教育による学力の定着や豊かな人間性と社会性の育みを積極的に推進します。

また，地域の自然や文化，様々な体験活動を通して，健やかな成長を地域ぐるみで支える環境づくりに努めます。

現状と課題

現在，町内には町立の小学校6校と中学校1校が設置されており，地域や学校の特性を生かした教育課程を編成し，児童・生徒の能力に応じた指導を進めています。

学力向上をめざすには，児童・生徒の基礎的・基本的な内容の定着と自己教育力や創造性を育成することが重要であり，確かな学力と豊かな心，健やかな体の調和など生きる力を身につけるための学力アップセミナーを実施するとともに，家庭学習強調週間の推進や小・中連携研修会の充実・推進，教職員指導力向上研修会等を実施しています。

また，豊かな心を育む「道徳教育」や「特別活動」と地域を愛する心を育む総合的な学習の時間等の充実を図るとともに，体力・運動能力調査による一人ひとりの実態把握とその活用を図った体力向上への取り組み等により，児童・生徒の基礎体力の向上に努めています。

さらには，特別支援教育に対する正しい理解と啓発，適切な就学指導，障がいの状況及び特性に応じた適切な教育の一層の推進により，障がいのある児童・生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取り組みも推進しています。

今後，これらの取り組みを推進するとともに，家庭においても，家庭学習の充実に向けた意識改革などを図っていく必要があります。

学校施設については，学校施設等整備計画に基づき，老朽化対策，耐震補強等計画的な整備を図っていますが，災害時の避難場所にも位置づけられていることから，安全性の確保のため，さらなる施設の老朽化対策を促進する必要があります。

おおさき未来検討会議 重点提言

- ◇学校と地域との連携強化による交流の推進
- ◇統廃合については十分な協議が必要
- ◇ホームページや学級便りにて各種情報の充実した広報の推進

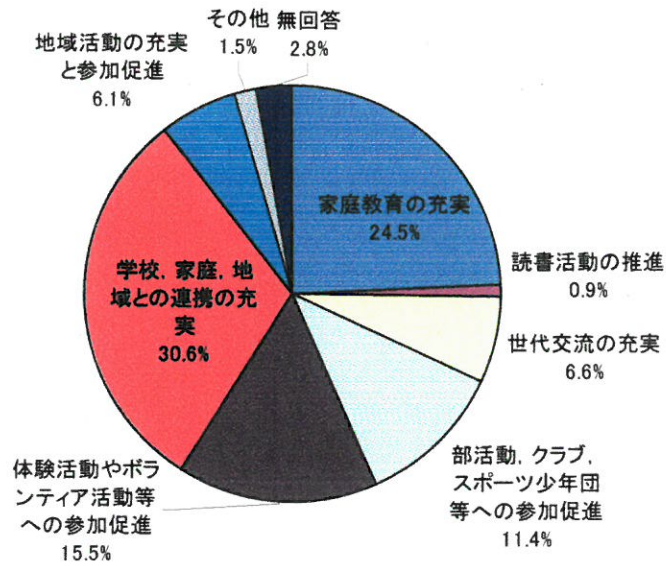
施策体系

学校教育の充実

- ◇教育内容の充実の推進
- ◇教育施設等の充実
- ◇地域との連携
- ◇教育相談・指導の充実



クロマツの苗木を植林する児童の様子



※町民アンケート調査結果【青少年健全育成活動における重点施策】

計 画

■教育内容の充実を推進します！

- ・児童・生徒一人ひとりの能力や個性を伸ばさせるため、幼保小中間の連携を深め、授業を実践し、基礎的・基本的な学習内容の確実な定着と、家庭との連携協力により、自己実現・創造性の育成に努めます。
- ・特色ある教育を推進し、児童・生徒の基礎学力の向上のために、授業の工夫・改善に取り組むとともに、一人ひとりの学習課題やつまずき、実態に応じた個別指導や心に届く生徒指導、進路指導の充実を図ります。
- ・豊かな心を育み、人間としての生き方の自覚を促す「道德教育」や「特別活動」に関わる授業内容の充実を図ります。
- ・障がいのある児童・生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取り組みを支援します。
- ・児童・生徒の体力向上をめざし、学校内外及び周辺の豊かな自然環境を生かし、教科体育の充実、一校一運動の推進、運動環境の整備等を進めます。
- ・心身ともに健康な生活を送れるよう、地産地消など地域特性にあわせた食育を推進します。
- ・郷土を知り愛する教育を推進し、心のふるさとを醸成する「大崎学」を推進します。

■教育施設等の充実に努めます！

- ・小中学校施設の安全性を高めるため、計画的に老朽化した施設の改修を進めます。
- ・教育用パソコンの更新等を進め、情報化・国際化に対応した教育環境のさらなる充実を図ります。

■地域との連携を深めます！

- ・地域に蓄積された様々な文化による地域・学校・家庭・関係団体が一体となった青少年の健全育成の推進を図ります。
- ・地域ボランティア等と連携し、地域が学校を、学校が地域を支える体制づくりを推進します。

■教育相談・指導の充実を図ります！

- ・いじめは子どもの人権に関する重大な問題であり、全ての児童・生徒に関係する問題であるため、指導体制や学校の教育相談体制の強化、また家庭や地域、関係機関との連携を深め、いじめ問題の対策を進めます。
- ・教職員人事評価制度の計画的な実施等を行うとともに、管理職研修会をはじめとする諸研修会において、教職員の資質向上や職責感の高揚を図るための方策を充実させていきます。

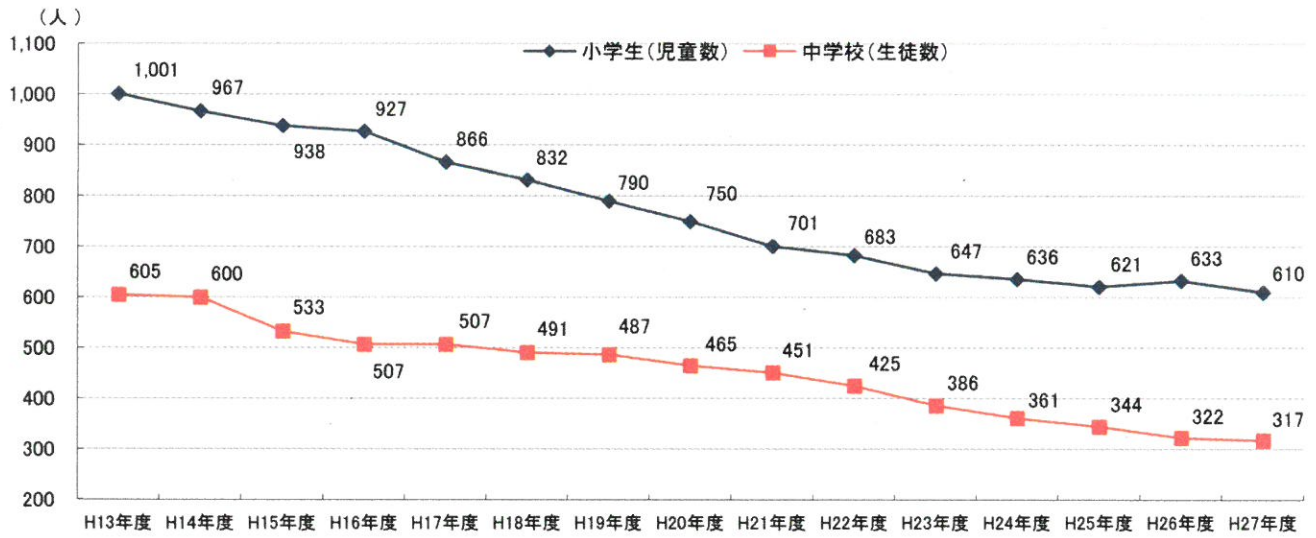


大崎中学校サポーター「輝」発足式の様子



改築された大崎中学校

小中学校の児童・生徒数の推移



庁内資料

2 生涯学習・生涯スポーツ活動の振興

基本的方向

生涯を通じ、誰もがいつでも学べる学習機会の充実を図るとともに、身近な場所でスポーツを楽しめる催しや環境づくりの充実を図ります。

さらには、社会教育として、青少年が健やかに成長し、充実した地域社会生活を送ることができるよう、体験活動や地域活動を学校・家庭・地域・NPO等が連携して取り組みます。

現状と課題

今、人々は物質的な豊かさに加え、精神的な面での豊かさを求め、健康で生きがいのある充実した人生を送ることや、自己実現を図るために自分に適した手段や方法を選んで、生涯を通じて心豊かに学びながら、ボランティア活動や地域社会の発展など、成果を適切に生かすことのできる社会を求めています。その前提として、一人ひとりの人権を尊重するという考えが大切にされており、本町においては、地域ぐるみで子どもの育成や安心安全な環境づくり、地域住民が支援する「地域の中の学校」づくり、家庭の教育力の向上等の地域全体で子どもを守り育てる環境づくりに努めています。

また、生涯学習社会への期待が高まる中、一人ひとりの自己実現を図ることを目的に生涯学習講座などの各種講座や公民館活動の充実を図るとともに、町民の自主的な学習活動を支援する中核的な施設として重要な役割を担う公共図書館の持つ機能を充実させるため、町民それぞれのライフステージへの対応を図り、生涯学習活動に参加できる推進体制の充実に努めていく必要があります。

現在、生涯スポーツは、健康の維持・増進のほか、仲間同士のふれあいや交流、充実した社会生活を送るうえで欠かせないものとなっていることから、本町においては、軽スポーツにおける大会の開催等をはじめ、各種競技、スポーツを楽しむ機会の提供に努めてきましたが、今後もスポーツ・レクリエーションに対するニーズはますます高まることが予想されており、全ての人々が健康で心豊かな明るい生活を実現するため、誰もが気軽に親しむことのできる生涯スポーツ社会の実現と環境の整備が必要です。

おおさき未来検討会議 重点提言

- ◇リーダー研修・育成の推進
- ◇生涯学習講座や軽スポーツの充実による参加人口の拡大

施策体系

生涯学習・生涯スポーツ活動の振興

- ◇生涯学習の積極的な推進
- ◇図書館サービスの充実
- ◇公民館活動の拡充
- ◇生涯スポーツ振興の推進

計 画

■生涯学習を積極的に推進します！

- ・住民の学習ニーズに対応した生涯学習を推進し、学習機会の拡充や、学習歴の活用環境づくりに努めます。
- ・充実した活動や講座を推進するに当たり、人材の発掘・育成や団体の育成に努めます。
- ・すべての人の人権が尊重され、共に生きる豊かな関係を育む人権教育啓発に努めるなど、人権文化の息づくまちづくりを推進します。
- ・誰もが安心、安全に生涯学習活動ができるよう、施設の適切な管理運営に努めます。

■図書館サービスの充実を図ります！

- ・町民の学習支援・地域の課題解決を支援する中核施設として、県立図書館をはじめ、各公共図書館や各学校との連携を深め、ボランティアグループ・親子読書グループの育成を図ります。
- ・図書資料の充実や、適切な保存や整理に努めるなど、図書館サービスの充実に努めます。

■公民館活動の拡充を図ります！

- ・中央公民館は、各公民分館の事業への支援や協力、情報の提供を行い、施設の積極的な利用促進を図るとともに、地域の人材育成に努めます。
- ・各公民分館における「地域のつながり」を再生し、共に支え合う共生社会の構築に努めます。

■生涯スポーツ振興を推進します！

- ・町民が生涯にわたって、スポーツを親しむことのできるよう、施設整備や維持管理に努め、目的に応じた活動の場と機会を提供し、生涯を通じたスポーツライフの定着を図ります。
- ・子どもから高齢者や障がい者まで、幅広くスポーツに取り組めるよう、スポーツ推進委員会等と連携して、スポーツに親しむ機会の充実を図ります。
- ・軽スポーツの充実に努め、参加人口の拡大を図ります。



自治公民館対抗 ミニバレー大会



生涯学習講座 女声コーラス



生涯学習講座 太極拳

3 郷土文化の継承・活用

基本的方向

地域の自然環境と、そこに生まれた人たちの足跡を貴重な文化財として保護し、調整・研究を図ります。

また、郷土文化を後世に残すために記録・保存し、身近なものとして学習できる環境の充実を図ります。

現状と課題

横瀬古墳に代表される史跡をはじめ、長年にわたって継承されてきた祭りや踊りなど、先人たちの残した様々な文化財は、豊かな自然の中で培われた先人たちの営みを今の私たちに伝えてくれます。そしてそこには、人としての普遍的な生き方や、地域としての本来のあり方を見出す手がかりがあります。こうした文化財を貴重な国民的財産として保護し、郷土の自然と歴史を後世に伝えるとともに、地域の活性化に活用していくことが重要です。

近年、遺跡の発掘調査によって新たな考古資料が得られていますが、地域の歴史を解明するためには、今後、自然環境・歴史・民俗・考古など多方面からの調査・研究のアプローチが重要といえます。また、郷土の自然・文化について再発見・再認識を促すために、だれでも郷土学習のできる環境をつくるとともに、文化財の保護と活用が必要となります。

ライフスタイルの多様化や急激に変化する経済社会の中で、町民が豊かな心を持ち潤いのある生活を送るために、地域の文化活動の果たす役割は高まってきています。

町民が文化芸術をとおして、自己発見・自己実現を図り、相互の心のつながりを通じて、理解し、尊重し合う環境づくりが求められていることから、町内文化団体等による文化活動を支援するとともに、町民が文化芸術に触れる機会の創出に努めるため、町の文化芸術の拠点である中央公民館のさらなる利活用と、情報発信を促していく必要があります。

また、古くから舞い継がれる照日神社神舞や都萬神社神舞などの伝統芸能への理解を深めるとともに、次代へ引き継ぐための後継者の育成や、他地域との交流を深めることによる情報発信に努める必要があります。

おおさき未来検討会議 重点提言

- ◇芸術家の誘致や演劇等を公民館で実施し、町民の文化意識の醸成を図る
- ◇文化財研究体制の充実
- ◇横瀬古墳周辺に文化財案内所を整備
- ◇郷土資料館をつくる

施策体系

郷土文化の継承・活用

- ◇文化芸術活動の振興
- ◇文化財の保護と活用

計 画

■文化芸術活動の振興に努めます！

- ・町民が優れた文化芸術に触れ、自ら新たな文化芸術を創造していく環境の醸成を図るため、機会の提供に努めるとともに、文化団体を育成するなど、幅広い分野で文化芸術活動を推進します。
- ・照日神社神舞，都萬神社神舞などの伝統芸能への理解を深めるとともに、後継者の育成や他地域との交流を深め、積極的な地域情報の発信に努めます。

■文化財の保護と活用を図ります！

- ・子どもたちが身近に文化財を学ぶ機会や教材の充実を図ります。
- ・郷土資料展示室における文化財の展示や史跡めぐり，生活体験学習など，文化財に親しみながら先人たちの生き方を学び，郷土に対する関心を深める事業を展開します。
- ・文化財における研究，情報収集を進めるとともに，専門性に特化した人材の育成を支援します。
- ・有形文化財，無形文化財，民俗文化財，記念物，文化的景観，埋蔵文化財といった各種文化財の分野での調査・研究を推進し，必要に応じ保護措置や保存，記録等に努めます。



文化財 都萬神社



文化財 照日神社神舞

指定文化財一覧

		名称	種別	指定・登録年月日
	1	銅鏡籬二菊双雀文様	重要文化財 (工芸品)	(国宝)大正6年(重要文化財)昭和25.8.25
	2	横瀬古墳	記念物 (史跡)	昭和18.9.8
町	3	照日神社境内の植物	天然記念物 (植物)	昭和51.7.26
	4	銅鏡(51面)	有形文化財 (工芸品)	同上
	5	神楽面(20余面)	有形文化財 (工芸品)	同上
	6	仁王像	有形文化財 (工芸品)	同上
	7	阿弥陀如来	有形文化財 (彫刻)	同上
	8	穂園家の鰐口	有形文化財 (工芸品)	同上
	9	義覚上人の塔	記念物 (史跡)	同上
指定	10	大崎名勝誌	有形文化財 (古文書)	同上
	11	庚申供養塔	有形民族 文化財	同上
	12	新越家の田の神	有形民族 文化財	同上
	13	立小野の田の神	有形民族 文化財	同上
	14	水神	有形民族 文化財	同上
	15	早馬	有形民族 文化財	同上
	16	観世音	有形民族 文化財	同上
	17	森重家の庭園	記念物 (名勝)	同上
	18	鷲塚古墳	記念物 (史跡)	昭和59.2.25
	19	上橋の薬師どんの石塔群	記念物 (史跡)	同上
文化	20	飯福寺跡の石塔群	有形文化財 (史跡)	同上
	21	常福寺跡の石塔群	記念物 (史跡)	同上
	22	多聞院跡の六面地藏	有形民族 文化財	昭和63.8.25
	23	山下家の六地藏	有形民族 文化財	同上
	24	加治屋家の鰐口	有形民族 文化財	平成4.9.1
	25	タブノキ	天然記念物 (植物)	同上
	26	コブシ	記念物 (史跡)	平成21.3.26
財	27	照日神社神舞	無形文化財	平成23.4.26

庁内資料